

市民委員公募 のお知らせ

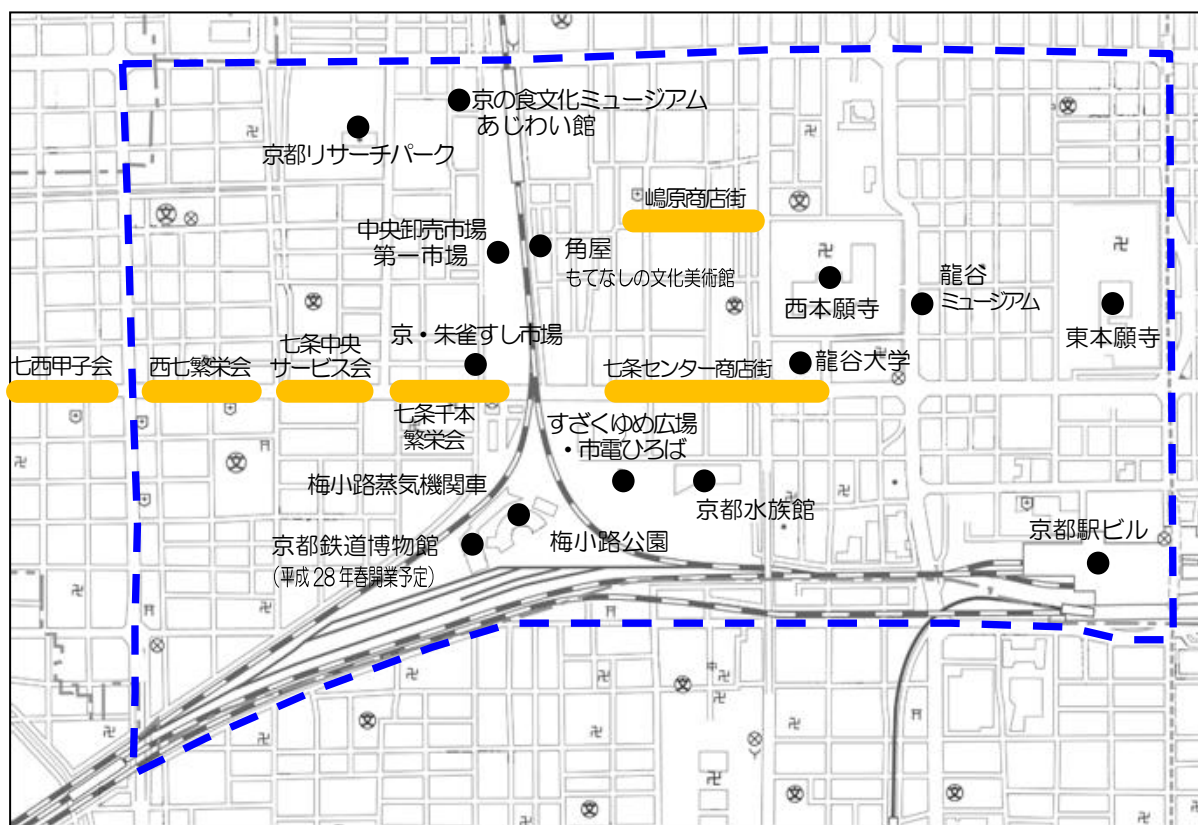
下京区西部エリアには、京都水族館や京都鉄道博物館などの集客施設整備が進む梅小路公園をはじめ、中央卸売市場第一市場や京都リサーチパーク、商店街、文化・観光施設、大学といった多彩な地域資源が集積しています。

京都市では今年度、民間活力をいかした下京区西部エリアの更なる活性化を目指し、当エリアの将来像や活性化方策を盛り込んだ将来構想を策定します。この度、当構想の策定に関する事項について市長の諮問に応じ審議する「京都市下京区西部エリア活性化将来構想策定委員会」の設置にあたり、市民公募委員を募集します。

積極的に活発な議論に参加いただける方の御応募をお待ちしています。

【構想対象エリアについて】

概ね南北は五条通からJR京都線、東西は西大路通から烏丸通に囲まれたエリアとしていますが、その周辺にも世界文化遺産「東寺」や新選組ゆかりの「八木家」「壬生寺」など著名なスポットがあるため、連携可能な取組を積極的に取り入れられるよう、下京区以外も視野に入れた京都駅西部地域を想定しています。



1 募集委員数と任期

1名

任期は、委嘱の日（平成26年5月予定）から平成27年3月31日まで

2 応募資格

次の条件をすべて満たす方

- （1）市内に居住又は通勤，通学する方
- （2）国及び地方公共団体の議員又は常勤の公務員でない方
- （3）満18歳以上の方（平成26年4月1日時点）
- （4）日本語を理解できる方（ただし国籍は問いません。）
- （5）本市の他の附属機関に2つ以上，市民公募委員として在籍していない方

3 応募方法

所定の応募用紙に必要事項及び作文※を御記入いただき，郵送，ファクシミリ又は電子メールで提出してください。

電子メールの場合は，様式は問いませんが，応募用紙に記載されている必要事項及び作文を記入してください。

※ 作文の内容（600字程度）

「あなたが描く下京区西部エリアの将来像」をテーマに，概ね10年後の下京区西部エリアについての夢や想いを，御自由にお書きください。

4 募集期間

平成26年4月16日（水）～30日（水）【必着】

5 選考方法

応募書類をもとに，下京区西部エリア活性化への興味と意欲等の観点から選考を行います。選考結果は，5月上旬に応募者全員に通知します。

6 委員の仕事

京都市下京区西部エリア活性化将来構想策定委員会に出席し，有識者や各界関係者等から成る他の委員とともに将来構想策定に向けた議論に参加していただきます。委員会は，平成27年3月末日までに計4～6回程度開催する予定です。（土，日，祝日に開催する場合があります。）

7 報酬

委員会に御出席いただいた際に，報酬をお支払いします。

【応募・問合せ先】 〒604-8571（住所記載不要）

京都市総合企画局市民協働政策推進室（プロジェクト推進第一担当）

TEL 075-222-3176 FAX 075-213-0443

E-mail project@city.kyoto.jp

URL http://www.city.kyoto.lg.jp/templates/shingikai_bosyu/sogo/0000164775.html

京都市下京区西部エリア活性化将来構想策定委員会 市民公募委員 応募用紙

ふりがな			
氏 名			
性 別	男性 ・ 女性	年 齢 (平成26年4月1日現在)	歳
住 所	〒 —		
	(市外在住の方は、通勤・通学先を記入してください。) 〒 —		
連絡先の 電話番号	(自宅／携帯) () —	職 業	
応募動機 (当てはまる番号 を○で囲んで ください)	① 市政や下京区西部エリア活性化に興味がある ② 市政に自分の意見を反映させたい ③ 自己のスキルアップ ④ 経験をいかしたい ⑤ 市政や地域に貢献したい ⑥ その他 ()		
下京区西部 エリアとの 関わり (100字程度)	(よく訪れる施設、好きな場所、訪問頻度など、あなたと下京区西部エリアとの関わりについて御自由にお書きください)		

※記載された個人情報は委員募集の目的以外に使用しません。

記入に当たっての注意事項

- ① 日本語の楷書、横書きで作成してください。
- ② 1人1通とします。それを超える場合はすべて無効となります。
- ③ 作文は600字程度でお願いします。
- ④ 郵送及びファクシミリで応募される場合は、裏面原稿用紙にも御記入ください。電子メールの場合は、様式は問いませんが上記の各必要事項と作文を記入して送付してください。
- ⑤ 応募用紙は返却しませんので、御了承ください。

